

2016年度 第8回 ひまわりの会役員会

2017年1月18日(水)

司会：小林 和代

出席者：羽生田重穂、中村文夫(みらいコーポ)、荻原信雄(リアン若里)、前野恵(喫茶りんどろ)、小林和代(お寄り家びーんず)、山森浩史、大崎保貴(そば工房)、高橋靖(悠友ハウス)、後藤昌志(あんだんて)、北島那津子(皆神ハウス)、渡辺昌子(りんどろの家)、赤塚則宏(セルフィー平林)、長田勝利(クレール篠ノ井)

欠席者：高野博充(そば工房)

★気分調べ(“年末年始の過ごし方”とあわせて)をしてから議題に入りました。

※悠友ハウス・法人本部建設費用への寄付について

ひまわりの会全体から5,000円寄付しても良いか?

⇒各事業所で検討する。

※サポート委員会より

約8,094,000円の寄付が集まった(12月31日現在)。ありがとうございました。

1. 研修報告

きらりの集いin名古屋 (1月7、8日)

- ・名古屋は上着がいらないうらい暖かった。全国からたくさんの方が集まり、ワールドカフェで交流を行なった。仕事を探す過程での挫折話など色々聞くことができた。愚痴を言い合ったり…、病気をもちながら生活していくことについて勉強になった。メールでやりとりをしていた方と会うことができた。初めて会う方だが、よく知っている人のような…。商店街全体が会場で、パワーストーンを使ったリラクゼーションや整体、似顔絵などもあり、楽しむこともできた。ピアサポーターとして働くことについて相談もできた。次回は沖縄。次回に繋げるために想いをフラッグに託した。「繋がる」ことは大切だと改めて感じた。話すことは苦手だが、思いを書きとめていくとわかりやすくなるなあ、と感じた。最後に大会長さんの涙を見て、苦労を感じた。
- ・メンバーだけで参加できたことに前進を感じた。2回目の参加だった。「きらりしてますか？」の掛け声がとても良いな、と感じた。早く身体を治して働こう!と思っていた20代だったが、なかなか難しい。それでもどこか“きらり”と光る生き方としたい。「きらりしてますか?」「おう!」の返答に前向きさを感じる。きらりの集いは楽しもう!という集まり、難しい話を聞く会ではなく、横のつながりを広げる会。当事者が自分たちで作っていくのだな…と感じた。
- ・参加者は346名。12歳以下の参加者も含めると400名を超えた。海外からも参加があった。西日本からの参加者が多かった。沢山のプログラムがあり、「当事者の分

かち合いミーティング」に参加した。不安やパニックへの対処について話が出た。当事者の働き方についても話題に上り、精神障害について理解不足が雇用の妨げになっているという意見が聞かれた。参加者が自分1人だけの分科会もあった。「音楽でつながる、聞いて歌って楽しもう！」というプログラムにも参加した。様々なグループの発表があったが、個人の発表もあった。オレンジクローバーのようなバンド活動を思い浮かべていたが、個人の音楽活動も良いなと感じた。実行委員の方がとても前向きに感じられて、リカバリーがうまく進んでいるのだな…と思った。全体を通して、笑顔が印象的だった。他の方にもぜひ参加してほしい。

2. 第2回茶話会の反省

- リーダーをやったが、進行がうまくいかなかったように思う。みんなは「緊張している」と言っていたが、よく話してくれて良かった。
- 全体の司会の係だったが、体調が優れず、前野さんに代わってもらった。
- 途中でグループをシャッフルしたのが、色々な方と話せて良かった。寒かったので、温かいお茶を用意して良かった。あんだんてのお菓子もチーズケーキにしてもらい満足。聞くだけのつもりで参加したが、みんなが話す様子を見て自分も話したくなった、という参加者もいて良かった。
- 申し込んだか忘れてしまい、連絡をもらって遅れて参加した。人との集まりは好きなので、参加できて良かった。
- 盛り上がり良かった。
- 駐車場係をやった。他の担当者とも協力してできて良かった。1回目より2回目のほうが盛り上がったように思う。3回目は新しい悠友ハウスでやるのはどうか。
- 一人でも多くの人に集まってもらえると良いと感じた。
- 楽しい話やためになる話など聞くことができた。リーダーはうまくできなかった。また開催したい。
- ひまわりの会の活動について、厳しく意見を出してくれる人の話をゆっくり聞くことができた。「活動や役員になりたいという人が先細りじゃないか」と言われた。今は、役員会を自分たち役員の方で進めているし、一歩前進していると思う。厳しい意見を聞くことができたのは良い機会になった。

3. 増川ねてるさんとの交流会の演題について

- ★今まで上がった意見をまとめると、講演では「ねてるさん自身のリカバリーの過程」についてお話していただく。
- ★交流会のネーミングは「作ってみよう！元氣回復行動プラン！」

プログラム

午前の部（10:00～11:30） 増川ねてるさんの講演（質問コーナー）

午後の部（13:00～15:30） ワークショップ「元氣回復プランを実際に作ろう！」

4. 交流会のチラシの内容について

①外部（一般）の人の参加について

絆の会を利用していない友人にも、この交流会を紹介したい。

⇒外部の方も無料で参加 OK としたい。事業所で検討する。

※参加費や資料代をいただくことにすると会場費が高くなる。

②ねてるさんとの昼食会について

喫茶りんどうで昼食会を開催する予定だが、席の都合上、先着 11 名。

（ねてるさんを囲んで一緒に食事できるのが 11 名。他のテーブルでも良ければ、喫茶りんどうの利用は可能）

③参加申込みについて

締め切り：2月28日（火） 喫茶りんどう・前野さんまで

5. 会費に関するアンケートの返答について

★「研修に行く人がかたよっている」という意見について

- ・行きたい気持ち、研修内容をしっかり持ち帰ることができる能力がある人に行って欲しいと思うので、かたよりがあるように見えるのは仕方がないのではないか。
- ・「能力」というが、行きたいという気持ちがある人ならば、研修へ行ってもらいたいと思う。研修へ行くというだけでも大きな前進になる人もいると思うし、達成感が得られると思う。
- ・自分の達成感のためだけに行くなら自費で行ってもらうべき。ひまわりの会の会費で行ってもらうのだから、研修内容をしっかりと伝えてくれる人がいい。
- ・今まで参加した方の報告では、皆さん研修内容に触れてくれていたし、「自分の達成感のためだけ」という人はいなかったと思う。今まで通りで良いのではないか。

- ・職員に言われて仕方なく参加するというのではなく、「行きたい」という積極的な気持ちを持っている人に参加してもらいたい。
- ・人数やどんな人なら参加できるのか等の制限はしないで、広く参加者を募集しているということをみんなに伝えていくことが必要。

6. その他

①きょうされん長野支部「信州の会勉強会」（国会請願や署名について学習します）

1月26日（木）10:30~12:00

★各事業所から1名以上の参加が理想。

②せいしれんセミナーについて

3月3日（金） ホテル翔峰にて

締切：2月15日（水） 悠友ハウス・市川さんまで

★補助の金額

⇒昨年通りで良いか、各事業所で検討する。⇒昨年通りとする。

★ひまわりの会主催の行事

松本城、縄手通りの散策はどうか？ ⇒各事業所で意見を出してもらおう。

※補助の金額、ひまわりの会主催の行事の行き先について、1月25日（水）までに
悠友ハウス・市川さんへ連絡する。

③きょうされん商品、ギフトの売上について

昨年度に比べ、売上減少 ⇒来年の旅行の補助に影響がでる可能性あり

来年度は、ギフトの周知が課題

◇ 各事業所に報告すること

①会費に関するアンケートでの意見に対する返答

意見「研修に行く人がかたよっている」 ↓回答↓

- ・職員に言われて仕方なく参加するというのではなく、「行きたい」という積極的な気持ちを持っている人に参加してもらうことが良いと思う。
- ・人数やどんな人なら参加できるのか等の制限はしていない。広く参加者を募集しているということをみんなに伝えていくことが必要。

②「作ってみよう！元気回復行動プラン！」、ねてるさんとの昼食会 参加者募集

2017年3月11日（土）9:30受付 10:00～15:30

会場：社会福祉総合センター 研修室（昼食会：喫茶りんどう）

締切：2月28日（火） 喫茶りんどう・前野さんまで

◇ 各事業所で検討すること

①せいしれんセミナーについて

補助の金額は昨年通りで良いか、ひまわりの会主催の行事で行きたいところはあるか

②悠友ハウス・法人本部建設費用への寄付について

金額は5,000円で良いかどうか

③「作ってみよう！元気回復行動プラン！」の外部の人の参加費について

無料として良いのかどうか

◇ 次回の役員会で話し合いたいこと

①悠友ハウス・法人本部建設費用への補助について

②交流会「作ってみよう！元気回復行動プラン！」の係決め

③会計について 今後どのようにしていくのか

④来年度の旅行について

次回役員会は… 2月22日（水）13:30～

共用Aにて

司会：北島 那津子